

平成18年第4回（9月）定例会 一般質問通告表

順	質 問 事 項	質 問 者
1	◎ 市長の施政方針について (1) 一向に見えてこない高野市政の方向について質す ① 政策決定の基本である佐渡市の将来人口は、どのように推移すると判断しているのか ア) 人口増に名案はあるか イ) 若者の定着は遅々として進まないが、後継者対策を示してほしい 人口対策、若者の定住と雇用機会の確保と国営空港実現化に航空自衛隊の基地誘致を考えてみる必要があるのではないか (2) 口を開ければ観光は佐渡の最大基幹産業だと右顧左眄するばかりで、将来につながるものが一向に見えてこない。具体的に政策を示せ ① 県営佐渡空港は将来性が見えてこない。新しい政策が必要と思うがいかがか ② おけさの本丸に会館が使えない。早急な対応が必要と思うが決意を発してほしい ③ 際立ったリピーター対策が見えてこない。本気が不足している (3) 新潟県が8月29日に公表した県内市町村の実質公債比率を見て、国が定める18%より、佐渡市ははるかに低い14.2%であった。思い切った合特債事業計画を見直して、これから将来につなぐ事業は何が必要か真剣に考える必要がある ・ 7万2千人の時点で借りた巨額（970億）な借金の返済が10年後には始まる。その時点の佐渡市の人口によっては地獄を見ることになると思うが、特例債後の財政運営をどのように想定しているのか 人口を増やし所得の安定を図って税収を高める以外には佐渡市の将来は無いと考えるがいかがか	大澤祐治郎
2	1 佐渡における二次医療圏のあり方について ○ 県の医療審議会は、一般の医療需要に対応するためとして「二次医療圏」を見直し13の圏域を7に再編したが、佐渡医療圏はどのように変わろうとしているのか聞きたい。その上で、佐渡市が運営する「両津病院・相川病院」を中核としての地域医療と病院経営の方針を具体的に聞きたい 〔 医薬分業・療養病床・老人性認知疾患治療と療養病棟、「両津病院」の経営診断報告〕病児保育などについて尋ねる 2 介護保険と福祉施設の設置と問題点について ○ 介護保険制度が大幅に見直されて5か月、佐渡全体の施設と在宅訪問介護など現場は懸命な頑張りが評価されている一方で、施設の数と施設の利用希望者（待機者）の間に施設不足という大きな隔たりがあり、施設利用者家族と待機者家族との間に家庭の負担も見過ごせない問題となっている 〔 介護保険対象の施設利用者の数と施設で受け入れ可能な数、施設希望の待機者の数、今後増設で確保できる利用者の数、有料老人ホーム・高齢者専用賃貸住宅などについて尋ねる	祝 優 雄

順	質 問 事 項	質 問 者
2	3 交通体系の問題点について ○ 自治体の佐渡汽船支援の基本理念と、8月30日、佐渡汽船の役員会で決定した債務保証先への支援に矛盾を感じないか。航路・空路の問題点と石油製品など消費物資の本土との価格差の是正について尋ねる 4 改正市街地活性化法について ○ 空洞化が進む商業地域を見据え、市街地活性化法が都市計画法と合わせて改正され、新たな街づくりに弾みがつくことを商店街の人たちは期待している。モデル地域を指定し活気あふれる街づくりに取り組むべきである（両津商店街と北埠頭の開発を合わせ、議論を深めたいと考えている）	祝 優 雄
3	1 郵便集配業務再編計画延期説明への対応について ○ 市民の利便性確保の立場から撤回を求める姿勢に変化はないか 2 新型レーダー配備計画について (1) 防衛庁への要望と現時点の回答 (2) 環境調査実施中は説明レベルとの防衛庁認識と市長認識は一致しているか (3) 市長政策である環境とトキの島、世界文化遺産との整合性は (4) 住民説明の範囲、市民に対する情報公開及び意思確認の方策 3 農地・水・環境保全向上対策について (1) 参加地区の年度別数値目標と推進策 (2) 環境にやさしい佐渡米生産運動への支援策は ① 農地管理の基盤整備と関係機関との情報共有化 ② エコファーマー育成支援策 ③ 有機、減減栽培への減収補償の継続 4 小佐渡トンネル計画（小倉・丸山間）の現況について 5 国営小倉ダム周辺整備計画について ○ 環境保全、景観保護の視点からも中山間地事業対象地域に隣接する地域の周辺整備計画策定を	小 田 純 一
4	1 政治姿勢について ○ 財政的に“小さな佐渡島”とならざるを得ない中で、軸足をどこに置き、重点をどこに置くか 2 新市建設計画の問題点について (1) 観光立島としての玄関口の北埠頭開発について (2) 平成24年のインターハイ対策と施設について (3) いわゆる2007年問題の団塊の世代のUターン・Iターン対策について 3 教育行政について (1) 学校の統合計画及び保育園の統合計画の市民への説明について (2) 中高一貫校に対する市教育委員会の考え方について 4 環境にやさしい新産業の必要性について (1) バイオエタノールの将来について (2) ナノバブルの将来の利用について 5 環境行政について ○ し尿処理対策について	猪 股 文 彦

順	質 問 事 項	質 問 者
4	6 観光行政について (1) 合宿誘致対策について (2) ロングライドの反省と問題点について	猪 股 文 彦
5	1 総理の靖国参拝と日本の防衛政策をめぐる諸問題について（ガメラレーダー問題を含む） (1) 靖国神社と戦前の国民教育について (2) 第二次大戦と中国等の被害について (3) 日米安保と日本の防衛政策について 2 医療法改正と病院を取り巻く諸問題について (1) 改正医療法と医師充足率の現状と病院経営の問題点について (2) 公営企業の上に保健医療課を置く矛盾について 3 佐渡汽船問題と行政対応の問題点について (1) 佐渡汽船の経営形態と改善について (2) 新潟県の佐渡汽船に対する当然の責任問題について 4 し尿処理についての問題点について (1) 築40年の施設を使う危険性について (2) 21年改築の理由は何か (3) 南佐渡クリーンセンター、焼却場、し尿処理場を含む抜本的な改善の検討について 5 地球温暖化対策と市の施策について (1) 地球温暖化による地球規模の環境悪化について (2) 最近のバイオエタノールの実情について (3) 佐渡が持っているバイオエタノールに関する知的財産の活用と、米による「実証事業」の検討について (4) 産業公社と減反田のアルコール米作付けの研究について 6 住民の市政に対する厳しい批判と、行政と議会の政治姿勢について (1) 昨今の住民の行動に見られる市政批判について (2) 地方自治法の改正と、議会の権能強化の意味するものについて 7 少子化対策と保育と子育ての問題について (1) 3人目の保育料無料化の再検討について (2) 人口増に向けて出産対策を講ずる必要性について 8 高齢者・弱者に対する行政上の諸問題について (1) 本年度の税収増と高齢者負担の実情について (2) 介護保険の改正と介護サービスの現状について (3) 障害者自立支援法と障害者のサービス低下の影響について (4) 合併前に約束された保健福祉センター、特養、老健施設の集中的配置の変更と、用地問題の再検討について (5) 最近の厚生労働省の調査による、3人に1人が病院から退院できない実状と、行政の検討課題について	加 賀 博 昭
6	1 財政の見通しについて (1) 市債残高の見通しと建設計画の再見直しについて	金 光 英 晴

順	質 問 事 項	質 問 者
6	(2) 下水道特別会計における一般会計からの繰入金、市債残高の見通しと事業計画の見直しについて 2 国営かんがい排水事業について (1) 国・県・団体営事業の市の負担について (2) 維持管理費の市負担について	金 光 英 晴
7	1 佐渡島の呼称統一の必要性について ○ 佐渡島は「サドシマ」ではなくて「サドガシマ」に統一することについて市の考えを問う 2 成果が見えぬ「環境条例」について (1) ボランティア清掃活動への支援対策はどうなっているか (2) 空き缶と空ビンのポイ捨て防止対策をどうするのか (3) 廃棄自動車対策は進んでいるか 3 重要な生活・観光道路「県道亀脇一椿尾線」の整備計画について ○ 救急30分・サンセットロードの整備を急ぐべきでないか 4 畜産振興策について ○ 市のこれまでの施策と今後の方針は 5 地域医療計画について (1) 医療計画の策定段階と何年先を見込んだ計画か (2) 地域病院（佐渡総合・両津・相川・羽茂）の位置付けはどうするのか (3) 病院の累積赤字対策はどうするのか	村 川 四 郎
8	1 市長の政治姿勢について (1) 上半期、佐渡市はダイオキシン検出、新型レーダー問題、両津小アスベスト飛散等、新聞紙面の活字になることが絶えまなかったが、このような事案から市長は教訓として何を学んだか (2) 市政執行も3年目、自治体トップとして確固たる「経営哲学」が形成されつつあると思うが、それはどのようなものか (3) 諮問・答申形式の委員会や審議会をよく聞く一方で、市長をメンバーとする実質的な政策研究会というようなものはあまり聞かないが、このあたりはどう理解すればよいのか (4) 今年の施政方針23ページには「小さな政府」づくりを進めるとあるが、それに比例して市の行政サービスが縮小してしまっては困るわけで、このところはどう工夫して解決していくのか。この点の構想はできつつあるのか (5) 同じく施政方針15ページには「これからの行政運営は市民ニーズの多様化、複雑化に対応するため市民参加による協働を一層進める必要があります。行政の対応が難しい分野をカバーしつつ、行政とともに公益を担う組織の育成が欠かせませんが…」とあるが、この「行政の対応の難しい分野」とは、具体的にどのような場合を指すのか (6) 市民との協働を実現するためには、その前提として市民の行政への強い参画意識の高揚が不可欠と考えるが、そのための具体的な手法はあるのか 2 健康・保健・医療・福祉行政への取り組みについて	松 本 展 国

順	質 問 事 項	質 問 者
8	(1) 基本検診について ① 国民健康保険加入者の基本健康診査の受診率が悪いように思われるが、実態はどうか ② あまり芳しくないとするば、その原因は何か ③ 受診率の悪さは、その後の医療行政にどのような影響を及ぼすことが考えられるか (2) 保健行政について ① 佐渡市の保健師の具体的な職務内容について聞きたい ② 保健師から見て、市の健康行政の課題は何か ③ その課題を克服するために、どのような学習をして市民との接点を持つのか。保健師の意見を集約したものを聞きたい (3) 福祉行政について ① 在宅寝たきり高齢者の現状とそれに対する施策はどのようなになっているのか ② 在宅単身虚弱高齢者の現状とそれに対する施策はどのようなになっているのか ③ 本人あるいは家族から、市の健康・保健・医療・福祉について、どのような要望がでているのか聞きたい	松 本 展 国
9	1 新保45号線（旧金井町）改良工事問題について (1) 用地測量業務委託契約書の存在を知っているか (2) 現職員に当時の直接担当者がいると聞くが承知しているか (3) 事実関係はどのように把握しているか (4) 図根点座標が数か所訂正されているが承知しているか (5) 「地籍図が法務局のものと違うから・・・」と言った職員がいると聞くが (6) 土地買収代金が返還されていると聞くが事実か (7) 公判がなぜこんなに長引いているのか (8) 公判費用はいくらかかっているのか (9) 担当部局からは、公判についてどのような報告を受け、どのような指示を与えているか (10) 監査委員の調査と意見 2 佐和田地区の固定資産税過課税問題について (1) 全体像はつかめたか (2) 対処方法はどうか (3) 監査委員の調査と意見	肥 田 利 夫
10	1 平成17年度決算について ○ 16 年度決算審査において、委員会が付した意見がどのように反映されているか。改善された点あるいは改善への取組み状況について質す 2 平成 19 年度施政方針及び予算の枠配当について (1) 市長はどのような指示をしたか (2) 主要施策の優先順位に異動があるか。各々への配当枠はどれほどか	田 中 文 夫

順	質 問 事 項	質 問 者
10	(3) 17年度決算事務及び18年度上半期執行状況をチェックして、18年度に見直すべき課題はあるか 3 シンボルの保持について (1) 金北山のレーダードームについて…敗戦記念 (2) 白雲台の風力発電風車について…エコアイランド (3) 護国神社について…戦没者慰霊 (4) 旧女子高校舎について…女子教育	田 中 文 夫
11	◎ 今後の佐渡市の課題について (1) 佐渡汽船問題について ・ 現状と課題について (2) 空港問題について ・ 現状と課題について (3) 産業再生について ① 官民一体の大胆な再生プロジェクトが必要 ② 産業再生の道筋を示すべき ③ 金山周辺地の景観条例の検討について ④ トキ放鳥とエコツーリズムの確立の可能性について ⑤ 特色ある地域づくりと住民によるベンチャー事業支援策について ⑥ 人口減少対策に団塊の世代へのアプローチについて (4) 子育て支援について ・ 佐渡市独自の少子化に対する具体的対応策の実施について (5) 支所の在り方について ・ 住民の声は届いているのか	稲 辺 茂 樹
12	1 景観に優れた島づくりについて (1) シーニックバイウェイについて ① 平成18年度予算にシーニックバイウェイ計画策定事務委託料270万円を計上したねらいは ② 取組みと進捗状況について ③ 関係する道路や湖・秀峰・海岸・地域などルートの特徴は ④ ルートの資源・運営方法は (2) 新規林業充実の竹林整備事業について ① 30万円の根拠と利用状況について ② 今後の見通しと課題について ③ 竹林材の景観について所見を尋ねる (3) 佐渡産材利用住宅建築奨励事業について ① 新規120万円を設けた根拠は ② 利用状況と課題を問う ③ 佐渡木材の利用範囲を広げた木材の景観について尋ねる (4) 美しい海・湖の保全について ① 汚水処理人口普及率は平均から大きく遅れているが今後の取組みは ② 市民への意識高揚をどのようにして図るのか	本間千佳子

順	質 問 事 項	質 問 者
12	2 市民サービスについて (1) 消費者の相談体制について ① 消費者の相談内容と実態について ② 相談体制・対応・活動方法を伺う (2) 行政からの配布物について ① 区長・嘱託員など住民の負担を軽減する考えは ② 配布の日を決めて関係者と連絡を取る考えは (3) 「各支所の窓口対応を地元の職員で」との声がある。実態を問う	本間千佳子
13	1 8月22日早朝実施の防災訓練について (1) 目的と成果は上がったのか (2) 支所・出張所には職員はどのくらい集まったのか (3) 住民を守る体制の服装着用者はどのくらいいたのか 2 職員意識について (1) 資料請求拒否を可能とする管理職の法的権限について (2) 市政に疑問を持つ職員について 3 子供にやさしい街づくり計画について (1) 中心的な柱は何か (2) 防犯対策の上からも地域の街灯設置は急務と考えるが実情は (3) 子育て支援の一助としてファミリーサポートセンターが9月1日からスタートしたが申し込み状況と問題点は (4) 子育てにおける経済的負担の軽減について 4 補助事業の是正について (1) 現在、行政内にある事務局の来年度以降の所在について (2) 事務局を移行する場合、商工会の役割をどうとらえているか (3) 是正のためのイベント補助率について (4) 平成19年度の観光イベントの目玉は何か	廣瀬 擁
14	1 妙見山頂のレーダー配備について (1) 妙見山頂への弾道ミサイル探知レーダー配備計画については、6月定例会で質したところだが、その後の経過について明らかにされたい (2) 島民が心配している環境、特に電波・電磁波の動植物・人体への影響、さらには佐渡観光への影響をどのようにとらえているか (3) 配備される弾道ミサイル探知レーダーは、軍事施設として軍事攻撃の標的となり、安全を脅かすことにつながる。島民の生活を守る立場で中止させるべきであると考えますが、今後どのように対応していくかを問う 2 国民保護計画について (1) 国民保護協議会委員は、市民の声を反映させる見地から一般公募の枠を広げる必要があると考える。そのような考えがあるか問う (2) 国民保護協議会での国民保護計画の策定議論は、国のマニュアル頼りによることなく、市民からの声を聞く方式を積極的に取り入れていくことが必要であると考えますが、見解を問う 3 国仲学校給食センター計画について	小杉 邦男

順	質 問 事 項	質 問 者
14	(1) 国仲学校給食センター計画の考え、その内容について質す (2) 学校給食がセンター方式に変われば、児童・生徒への食育教育に影響が出ると考えるが、自校給食方式と比較をし、どのように認識しているか 4 小木地区井坪の産廃最終処分場について (1) 施設の下流域住民から施設での廃棄物処理の在り方、廃棄物による汚染等が危惧されている。現在、施設調査が行われているが調査経過について伺う (2) 地域住民の生活安全の立場より、市も環境調査等をすべきものとするが、市の対応を問う	小 杉 邦 男
15	1 離島・佐渡の郵便集配局廃止について (1) 今日までの経過・対応について (2) 今後の対応・対策について 2 教育基本法改正について (1) 教育基本法とそれに基づいて構築された教育諸制度が、戦後の日本社会に果たしてきた役割・意義について (2) 教育の諸問題と教育基本法との関係について ・ 教育荒廃や少年の凶悪犯罪等の原因が、現在の教育基本法にあると考えるのかどうか (3) 通知表で「国を愛する心情」を評価することの是非を問われ、「評価は難しい」としているものを法律に格上げし、教育の目標に掲げ、その達成を義務付けることが、基本法としてふさわしいと考えるのか 3 新型レーダーについて (1) 今日までの経過・対応について (2) 今後の対応・対策について	中 村 良 夫
16	1 行財政改革について (1) ごみ処理施設の統合 ・ 両津クリーンセンター・南佐渡クリーンセンターを休止し佐渡クリーンセンター 1 か所での処理をすべき ア) その場合の問題点はあるか イ) 統合した場合の経費節減額 (2) し尿処理施設の統合 ・ 南佐渡し尿処理施設を休止し、国仲清掃センター 1 か所での処理をすべき ア) そのために、老朽化し改築が計画されている国仲清掃センターの処理能力を考慮し、改築をすべき（例 50k1/日→80k1/日以上に） イ) 統合した場合の経費節減額 ウ) 両津浄化センターへの処理計画（放流水による希釈施設等） (3) 保育園・小中学校統合計画の進捗状況 2 建設行政について (1) 市発注工事の入札時期の早期化 ・ 4月～7月の発注をすべきだが、できない理由と今後の対応	近 藤 和 義

順	質 問 事 項	質 問 者
16	(2) 佐和田～金井間の第2バイパス（仮称）建設の進捗状況 3 農業政策について (1) 魚沼地区で実施されている額縁及び中抜き減反を佐渡でも実施すべき (2) 佐渡米の減減栽培の状況 4 登記漏れについて (1) 市道・農道・林道の登記漏れの各地区の件数 (2) 過誤納に対する市の対応 (3) 佐渡市固定資産税等過誤納金補てん金支払い要綱第3条第3項の「領収書等」とは具体的に何を指すのか	近 藤 和 義